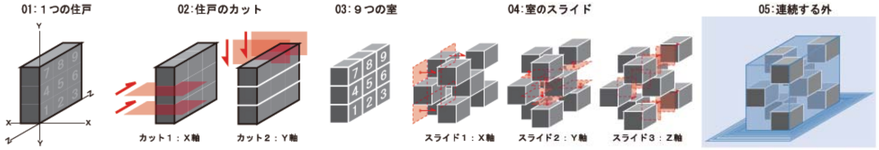
カットスライドハウス

この家の中には、箱が９つあります。箱の中を出たり入ったり。まるで建物の中に小さな町が存在するような家を目指しました。箱の中は、木の温かみを感じる囲まれた空間。外壁のランダムに規則するＶ目地・外構の玉砂利が、家の内部まで入り込む半屋外空間。２種類の対比する空間をコーディネートしました。

■要望・設計条件

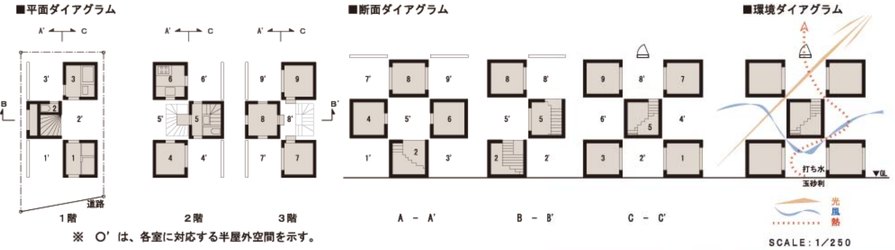
敷地は、東京都文京区内の約 20 坪の土地です。家族構成は、共働き夫婦＋子供１人です。
設計条件として掲げられたテーマは、風と光が溢れる中庭のある家でした。
都市の住宅には、都市性があると良いと思い、外部空間の連続性から、都市性を作り上げようと考えました。
建物内部に外部空間を入れる（中庭を作る）手法は様々ですが、今回の計画のコンセプトとして、構造スリットを介して、連続する外的空間を作り上ました。
構造スリットは、１つの建物ボリュームを、９つに切断（カット）し、移動（スライド）するシンプルな操作によって作り上げました。
カット＆スライドによって出来た９つの小さなボリュームは、それぞれに対応する９つの外的空間を持つように配置しました。
結果として、９つの外的空間は、構造スリットを介して連続する外を作り上げます。

■コンセプトモデル



切断された小さなボリュームを１つの「室」とします。「室」と「室」を移動する際に、必ず外的空間（「外」）を経由するように計画し、「外」－「室」－「外」－「室」－「外」…の連続を作り上げました。
「外」において、建物の利用者は、都市に存在する感覚（「人との出会い、気配・視線の広がり・音・匂い…」等）と、光・風・熱の環境を、構造スリットを介して、手に入れます。構造スリットは、小さな建物の内部に、ダイナミックな都市性を作り上げることが出来ました。

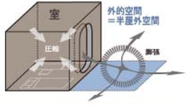
■平面ダイアグラム　■断面ダイアグラム　■環境ダイアグラム



※　O'は、各室に対応する半屋外空間を示す。

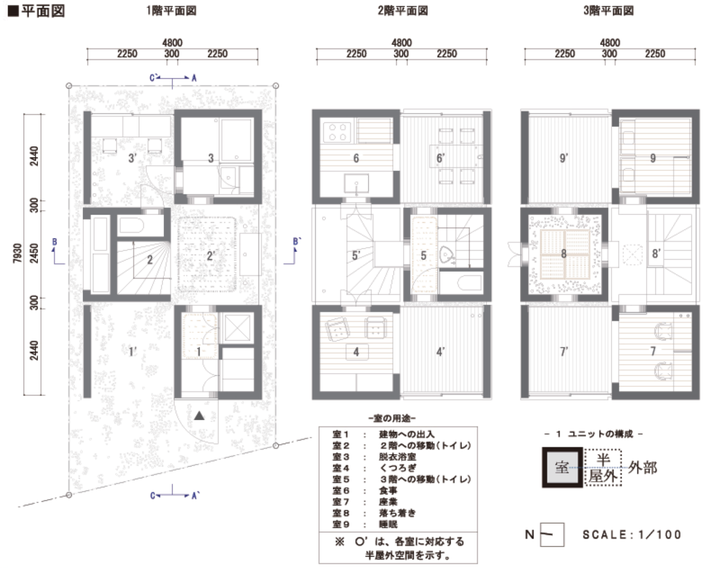
■インテリア計画

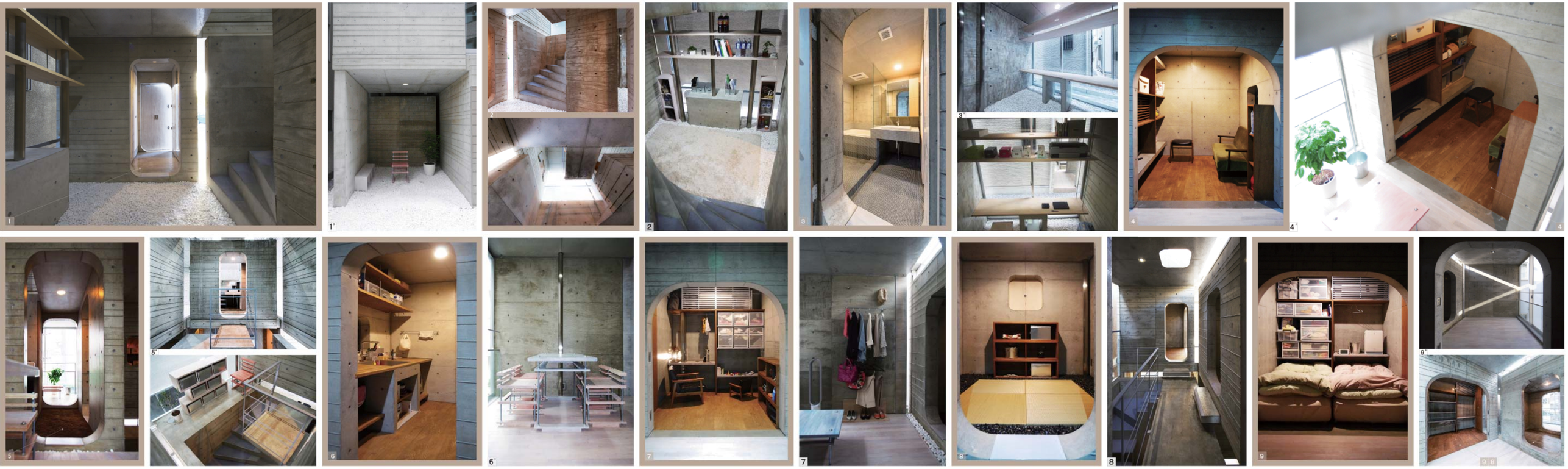
内と外の連続という建物のコンセプトに加えて、
室の内部のインテリア　と　半屋外空間のインテリア
それぞれにテーマを与えました。
室の内部は、箱に潜り込んで「木の温かみを感じる」空間
半屋外空間は、箱から飛び出すと「光と風に溢れる」空間



メーカー品名
・フローリング－ニッシンイクス
・塗料－オスモウッドワックス、オパーク
・既製品家具－カリモク 60
・ラグ－ファイバーアートスチューディオ
・衛生設備－ＴＯＴＯ、グローエ、リラインス
・照明器具、電材－東芝ライテック

■平面図



■概算予算

工事費：3000 万　鋼管杭：150 万　共通仮設：100 万　建築本体：1900 万　電気：150 万　給排水衛生：250 万　空調換気：100 万　床暖房：100 万　家具：250 万